国産原材料サプライチェーン構築事業に関する事業評価シート

口圧がパインとグインー と 情末手がでぬ プロディー																			
			事業実施 主体名	取組名	事業実施 年度	成果目標 の具体的な 内容	成果目標関係							事業評価	費用対効!	果分析関係		1	
都道府県 名		村名					生産 現状値 (20年)	者~中間事 目標値 (令和2年)	業者 実績 (令和2年)	中間事業 現状値 (20年)	者~食品製 目標値 (令和2年)	実績	整備事業	の検証方 法	計画値	結果	事業計画 の妥当性	適正な 事業執行	地方農政局長等の意見
																			成果目標は達成していない。 い。これは近年の天候不順と 台風による生産量の減少が 要因である。
高知り	高岡郡四万十	郡 栗	3万十の 長再生プロ ジェクト推 造協議会	栗	21年度~ 23年度	国産の 関本の の は は は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の が の が の が の が の が の が の が の が の が の が の が の の の の の の の の の の の の の	-	43%	-17%	1	100%	16%	-	生製でお荷で伝検者業階集荷出に、までは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、までは			1	1	要因である。 生産者から食品製造業者 まで全量を出荷しており、本 事業の本旨であるサブライ チェーンの構築は実現して いる。 なお、前回の評価年の平 成30年以降の栗の生産量 は増加しており、これまでの 取組は効果を発揮している ことから、引き続き、栗の生 産量の増加に向けた指導を 行うこととする。